

黒毛和種肥育牛への40%圧ペん玄米代替給与の影響

福島県農業総合センター 畜産研究所肉畜科

1 部門名

畜産－肉用牛－畜産栄養

2 担当者

内田守譜・石川雄治・古閑文哉・佐藤亮一

3 要旨

肥育牛経営は輸入穀物への依存度が高く穀物相場の影響を受けやすいことから、飼料自給率の向上が課題となっている。一方、主食用米は需要が減少し、主食用米以外の用途による水田活用が課題となっている。そこで、黒毛和種肥育牛へ給与する肥育用配合飼料のTDN比40%を圧ペん玄米で代替し、発育や枝肉成績に及ぼす影響について検討した。

肥育用配合飼料のTDN比40%を圧ペん玄米で代替給与すると、肥育中期以降、飼料摂取量が少なくなる傾向があるが、同等の発育、枝肉成績を得ることができる。

- (1) 1日1頭当たりの飼料摂取量は17ヶ月齢まで変わらないが、18ヶ月齢以降出荷までの期間、圧ペん玄米40%区は対照区より1~2kg低下した。
- (2) 発育は、飼料摂取量が低下した19ヶ月齢以降の期間、圧ペん玄米40%区は対照区より低い傾向があるが、圧ペん玄米給与期間を通じて比較すると差がなかった。
- (3) 枝肉成績は、BMS.No.平均が対照区で8.0、圧ペん玄米40%区で7.3とどちらも良好な結果で、全ての項目について差はなかった。
- (4) 圧ペん玄米の加工費込み価格は47.4円/kg(税込み)であり、圧ペん玄米を代替給与することにより、飼料単価を低減することができる。【肥育用配合飼料61.4円/kg(税込)* > 圧ペん玄米40%混合飼料55.8円/kg(税込)】

(※肥育用配合飼料価格は「農林水産省 流通飼料価格等実態調査H25年11月」より引用)

表 圧ペん玄米の給与と枝肉成績

| 血 統 | | 枝肉重量 (kg) | ロース芯 面積 (cm ²) | バラの 厚さ (cm) | 皮下 脂肪厚 (cm) | 歩留 基準値 | BMS. No. | 格 付 |
|----------------------------|------|--------------|----------------------------------|-------------------|-------------------|-----------|---------------|---------------|
| 父 | 母の父 | | | | | | | |
| 対 照 区 | 喜多平茂 | 紋次郎 | 安平 | 552 | 68 | 8.7 | 2.7 | 74.7 |
| | 喜多平茂 | 福之国 | 福桜(宮崎) | 478 | 56 | 7.3 | 1.9 | 73.9 |
| | 喜多平茂 | 勝忠平 | 安平 | 497 | 53 | 8.5 | 3.1 | 73.0 |
| | 平均値 | | 509.0 | 59.0 | 8.2 | 2.6 | 73.9 | 8.0 4・5率 100% |
| 圧 ペ ん 玄 米 区 | 喜多平茂 | 安茂勝 | 美津福 | 438 | 55 | 7.3 | 1.7 | 74.4 |
| | 喜多平茂 | 福栄 | 北国7の8 | 540 | 62 | 8.8 | 2.6 | 74.2 |
| | 第1勝光 | 第5隼福 | 紋次郎 | 536 | 57 | 8.3 | 1.7 | 74.1 |
| | 喜多平茂 | 福栄 | 日向国 | 451 | 46 | 8.1 | 3.6 | 72.0 |
| 平均値 | | 491.3 | 55.0 | 8.1 | 2.4 | 73.7 | 7.3 4・5率 100% | |

4 成果を得た課題名

- (1) 研究期間 平成24年度～25年度
- (2) 研究課題名 肥育専門経営における圧ペん玄米の給与試験
- (3) 参考となる成果の区分 発展見込

5 主な参考文献・資料

- (1) 平成24年度～25年度センター試験成績概要